

令和4年度 第3回 浜松市立三方原中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年 9月27日（火） 午後2時00分～午後3時30分
- 2 開催場所 三方原中学校 1F被覆室
- 3 出席委員 中川 秀三、加茂 哲夫、白石 優、三輪 さやか、
木下 直樹、中村 雅俊、袴田 圭一、串 のり子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 山中 昭典（三方原協働センター所長）
- 6 学校 池沼 光徳（校長）、渡辺 博幸（教頭）、山城 百孝（主幹教諭）、
内山 靖行（1年主任）、坪井 研（CS担当）、外山 直世（CSディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
 - ① 地域学習についての報告
 - ② 「学校評価」の項目の検討
- 10 会議録作成者 CSディレクター 外山 直世
- 11 会議記録

司会の渡辺から、委員総数8人全員の出席があり、会議が成立している旨の報告があった。

地域学習について

- ・生徒の人数が多くできるか不安だったが、過去の資料を見ながら進められた。協力していただいた方に御礼を言うと、地域と関わらせていただき、ありがたかったと逆にお礼を言われた。（中村委員）

学校評価について

- ・答えが4段階評価であり、適当に答えられる真ん中がないのは良いと思う。
- ・あいさつ→自分ができているだけではなく周りもできているかの質問があると良い。
- ・学校生活だけでなく、部活動の時間や土日の時間の問いも必要ではないか。
- ・助けてくれないと感じている人には「そんなときはどうしていますか」の質問が必要。
- ・地域学習について…学区について学べたか、何を知ることができたか、興味がある職業について学ぶ事ができたかなど、学べたか、学べなかったかの質問の方が良い。
- ・ボランティアは、どこでできるか親もわからない、コロナ禍だから仕方ないとは思いますが、ボランティア募集の発信がなければわからない。
- ・全部で17問あるが、もっと減らせないのか？ボランティア活動については必要なのか？
- ・学習、生活など、項目別に質問した方がわかりやすい。
- ・時代的に、さくら連絡網など、自動集計ができる方が良いと思う。
- ・理由を聞きたい場合、理由を書き込める欄、なぜそう思ったかと言うことが書き込める欄があるといい。もっと詳しく、掘り下げて聞けるといいのではないかと思う。